

マザーリーフ通信

姫路市肢体不自由児・者のこれからを考える会



Mather Leaf

いつもより厳しい冷え込みが続き、インフルエンザも猛威を振るった冬でしたが、皆様お変わりありませんか？

姫路城の桜も少しずつ蕾を膨らませ、確かな春の訪れを感じる季節となりました。

ようやく地域のお祭りなどのイベントも以前のような賑わいを取り戻しつつあります。

マザーリーフも昨年はさらに一歩踏み出して、心魂プロジェクトのミュージカル招致などを開催しました。

今年も会員の皆様が笑顔で集える機会を大切にしていきたいと考えています。

どうぞ2026年も、変わらぬお力添えをよろしくお願いいたします。

～ 活動報告 ～



2025（令和7）年

- 10月27日 第165回定例役員会
- 11月 1日 イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」2026年度団体登録申込書 提出
- 11月 7日 はたちのつどい用お祝い贈呈品・抽選会景品等買い出し
- 11月11日 令和7年度 姫路市地域自立支援協議会 まもる部会（第2回）出席
- 11月17日 第166回定例役員会
- 11月20日 アクリエひめじ大ホール 多目的鑑賞室（グローリーこども劇場で使用）視察
- 11月22日 令和7年度 第2回地域で支える医療的ケア児等支援者研修会 出席
- 11月24日 令和7年度 はたちのつどい&クリスマスパーティー 開催
- 12月6日・7日 兵庫県肢体不自由児者父母の会連合会60周年記念事業
「オールキッズフェスタひょうご」参加
- 12月 8日 第5回 NPO 法人心魂プロジェクト ミュージカル公演 実行委員会
- 12月12日 姫路地区手をつなぐ育成会・マザーリーフ懇親会
- 12月16日 令和7年度姫路市提案型協働事業（心魂プロジェクト ミュージカル公演）に係る補助事業実績報告書等提出
- 12月22日 姫路市障害福祉課・姫路市教育委員会(育成支援課)後援事業（心魂プロジェクト ミュージカル公演）に係る事業実施報告書提出

2026（令和8）年

- 1月22日 タウンミーティング（姫路市地域自立支援協議会 当事者部会）出席
- 1月23日 三障害団体（精神保健福祉連合会・姫路地区手をつなぐ育成会・マザーリーフ）連名での姫路市等への要望書の提出
- 1月25日 第34回グローリーこども劇場 参加
- 2月 9日 令和7年度 「姫路市医療的ケア児等の協議の場」出席
- 2月14日 令和7年度 第3回地域で支える医療的ケア児等支援者研修会 出席
- 2月17日 令和7年度 第2回姫路市地域自立支援協議会 出席
- 3月 7日 広報誌「マザーリーフ通信」第44号 発行



令和7年度 はたちのつとい&クリスマスパーティー を開催しました



日時：令和7年11月24日（日）

会場：書写養護学校 体育館



今年度は、重度対策部の 山代快成さんと 森田このみさん のお二人が二十歳を迎えられました。

当日は、山代快成さんがご家族とご参加くださり、参加者(29名)みんなで二十歳をお祝いすることができました。

書写養護学校を卒業され、多くの方に囲まれながら元気に生活介護に通われています。来賓には、姫路市議会議員の谷川真由美議員、書写養護学校の水谷健治校長、主役の山代さんのご希望で元担任の宮本先生がご出席くださいました。

また、ゲスト出演いただいた書写養護学校元校長の中川先生の演奏やお楽しみ抽選会も盛り上がり、優しい笑顔あふれる素敵なお祝いの会となりました。



20歳おめでとうございます！！



中川元校長による演奏会

相棒のドラえもんと一緒に登場して下さり、たくさんの曲を演奏して頂きました。子どもも大人も盛り上がり、とても楽しい時間でした。



毎年恒例となっているお楽しみ抽選会。今年はサンタさんからプレゼントが配られました。



ご出席いただきありがとうございました



今年もたくさんの仲間が集まり、楽しい20歳のお祝い&クリスマスパーティーができました

令和7年度 姫路市提案型協働事業 NPO法人心魂プロジェクト ミュージカル公演 in 姫路 ～命と心が響き合う瞬間をあなたに～ を開催しました！

令和7年9月21日に、姫路地区手をつなぐ育成会様、兵庫県自閉症協会 姫路ブロック様、一般社団法人あうん様、重度障害支援ネットはりま様、兵庫県肢体不自由児者父母の会 連合会様、兵庫県理学療法士会 中播磨支部様の各団体にご協力いただき、「NPO法人心魂プロジェクト ミュージカル公演 in 姫路 ～命と心が響き合う瞬間をあなたに～」(令和7年度姫路市提案型協働事業)を開催しました。

参加申込みは想定を上回り多数のキャンセル待ちが出るなど、安心して参加できる環境のあるイベントへの関心の高さがうかがえました。

公演中、子どもたちは感じたままにそれぞれの形で感情を表現して思い切り楽しみ、保護者や大人の方々が子どもたちがそれぞれの形で楽しんでいる姿を見て涙を流したり嬉しそうにされている姿を見て、障がいや病気などと向き合っている子どもたちから私たちが「生きる力」を与えられました。

会場内は予想を遥かに越えた盛り上がりで、会場全体が一体となり、参加者みんなが心を通わせ感動を共有できたことで「心のつながり」を感じてもらえたと思います。

終演後には「来年もぜひ開催してほしい！」とのお声を多数いただきました。

残念ながら今回参加できなかった方も多数おられるので、今後も継続的に開催していき、将来的には、障がいや病気の有無に関係なくみんなが一緒に楽しみ感動を共有できる、地域における共生社会の場にしていきたいと考えています。



最後に、公演にご参加いただいた皆様、事前準備や当日の会場運営等お手伝いいただきましたスタッフ・協力団体の皆様、手話通訳者の派遣にご協力いただいた姫路手話通訳者協会様、姫路市役所関係機関（市民活動推進課様・障害福祉課様・姫路市教育委員会育成支援課様）のご担当者様、何よりも、過密スケジュールの中今回の姫路公演を受けてくださった心魂プロジェクトの皆様、改めまして心より感謝申し上げます。

※次ページ以降に、参加者様からいただいた感想等を一部抜粋して掲載しております。

～参加者の感想（1/3）～

この度は本当に素晴らしいミュージカルをありがとうございました。
普段は娘の障害の特性や、中々静かにする事が難しい等で親の私もピリピリとした雰囲気になり気が休まらず、娘もそれを感じ取り悪循環なお出かけになる事が多かったのですが、今回の心魂プロジェクトさんの素敵なミュージカルでは、普段とはまるで違う娘の姿を見る事が出来ました。
全身で音楽を浴びて楽しみ、ミュージカル中は一緒に歌い、手拍子しながら瞳をキラキラさせている娘…心の底から楽しむ姿に、そしてそれを制止しなくて良い、親も一緒に楽しむ事が出来るミュージカルに感激しました。そして、アラジンのリクエストを快く聞いてくださり、本当にありがとうございました。
とても喜んでおり、帰ってからもずっと楽しかった！と言っておりました。
障害がある人も、持病がある人も、会場に居るみんながそれぞれの形で自然体に楽しめるミュージカル、本当に素晴らしいかったです。
世界初、日本初の試みで大変な事も多いかとは思いますが、沢山の方の心に質の良い素敵な音楽と幸せな楽しみを届ける素晴らしい活動だと思います。これからも活動頑張ってください。 【保護者】

すごく良かったです。
車椅子ですぐに騒いでしまう子供とミュージカルに行けるとは思っていなくてこの機会を作って頂いてとても嬉しく感謝しています。
距離が近く迫力がすごくて子供が騒がずにずっと楽しめていました。
本当にありがとうございました。
次回がありましたら是非行きたいです。 【保護者】



対面ミュージカルは魂に響く歌とパフォーマンスでした！
動画や画面では感じられない、優れた人達と近くで出会う経験をさせて頂きました。力を頂きました。ありがとうございます！！ 【保護者】

子ども達が安心して声を出したり、動いたりできる雰囲気の中で本物のプロの方の歌声を聴く機会は、今までありませんでした。
最初から最後まで会場のひとりひとりに向けて歌ったり、語りかけたりして下さったことで、子ども達は心から楽しんで、それぞれが精一杯自分の気持ちを表現することができました。
引っ込み思案な子どもも思わず前に出たり、踊ったり、歌ったり、思いがけない行動をしてびっくりしましたが、すぐにその姿を受け入れて下さったことで大きな自信になったと思います。
終演後もなかなか立ち上がれず、アンコールの声が上がったこと、それを受けてみんなで歌える時間を持って下さったこと、本当に感動でした。今日は、劇団四季に負けない公演をありがとうございました。
帰り道、「ああ～楽しかった」と言っている子どもがいました。 【福祉事業所職員】



心魂さんの活動はSNSを通じて知っておりましたが、今回、姫路で開催され始めて生のステージを拝見させて頂きました。
劇場に足を運ぶ事ができない方にとって心と魂に届くパフォーマンスは医療の技術以上のパワーが届けられていると感じました。
また支える親や家族に寄り添い届けられる歌にも感動しました。
今回の開催に向けて色々ご準備くださったスタッフの皆様、ご連絡くださいました会長様ありがとうございました。
【その他の家族】

今日はありがとうございました。楽しませていただきました。
障がいを持つ人やご家族が周りに気を使わないで楽しめる場はたくさんはないと思いますので、貴重な機会だったと思います。
魂のこもった歌声とパフォーマンスにみんなが引き込まれて、素敵な空間と時間でした。空気感がとても綺麗で癒されました。
【相談支援専門員】

～参加者の感想（2/3）～

息子は歌や音楽が大好きなので、舞台やコンサートに連れて行ってみたいとずっと思っていました。テンションが上がると大きな声も出るしバタバタ動くので連れていく勇気がありませんでした。今日は思いっきり声を出して手足をバタバタさせて楽しんでいました。とっても迫力があって私も楽しませてもらいました。ありがとうございました。来年も是非姫路で開催していただきたいです。 【保護者】

開始早々何故か涙が止まらず魂持っていかれました。距離感と思いと素晴らしいスキル音響や環境などもあるのかなと思いますが、体感として共に共鳴している感じがして、大人の私が痺れました。子どもは心地よく眠り、目覚めたら参加し、初体験をお互いにさせて頂けました。このような体験が、それぞれのきっかけになっているということを感じ、自分自身が何が出来るだろうか？と問われる時間ともなりました。会場に足を運びにくい方に向けた活動ではありますが、多くの方に知ってもらい、体感してもらいたい活動だなあと思いました。自身も以前お世話になった多くの子どもたちやそのご家族、支援者の方に知ってもらいたいと思いました。素晴らしい機会を頂きありがとうございました。 【福祉事業所職員】



音楽が大好きな23才の息子ですが、中々連れていく機会がありません。今回きっと喜ぶだろうと思っても楽しみに参加させて頂きました。車椅子ですが大きく身体を動かして嬉しくて楽しくて仕方ないという感じの2時間でした。寝るまで「ミュージカル行ったなあ」と興奮していました。また必ず見に行きます!! 【保護者】

子供達にも、支援者側にもとても気を配っていただいた真心のこもったイベントだったと思います。また機会があれば参加したいです。 【保護者】

最初から最後まで感動しっぱなしでした。寺田さんが真剣に、優しく、語りかけてくださることが心に染み込みました。皆さん、こちらへ向けるまなざしがとても優しく、こちらの反応をととても喜んでくれて嬉しかったです。「どんな反応でも良い。心臓の鼓動でも、瞬きでも良い。」と言ってくれたのは、この子たちの気持ちをわかってくれて嬉しかったし、参加しやすかったです。黙っていても、決して無反応ではないので！子どもも目をパッチリあけて、耳を傾けて、時に声を出したりして、大好きな歌声ときれいな映像をととても楽しんでいました。こんな風に、障害児者のために公演してくださる方々がいらっしゃって、とても嬉しかったです。素晴らしいです。ありがとうございました！ 【保護者】

とても感動しましたし、とても楽しかったです。障害のある方もない方も一緒に感じて、一緒に歌って一緒に踊って…一体感があり胸が熱くなりました。また参加したいです。ありがとうございました！ 【相談支援専門員】

子供達にも、支援者側にもとても気を配っていただいた真心のこもったイベントだったと思います。また機会があれば参加したいです。 【保護者】



～参加者の感想（3/3）～

ミュージカルが好きで独身時代には宝塚や劇団四季に何度も足を運びましたが、子どもが産まれてからはすっかり遠のいていました。
心魂さんの活動は何年も前から知っていて一度見てみたいと思っていたので、今回姫路で開催されると聞き喜んで参加させていただきました。
少人数とは思えない迫力の素晴らしいステージで、とても感動しました！
娘も知っている曲が多くよく聞いていました。
また、声を出しても、動いても、吸引してもOKの空間はとてもありがたかったです。
できることならば、西宮のように第2回、3回と続いていくことを願っています。
楽しい時間をありがとうございました。 【保護者、福祉事業所職員】

素敵な時間を、人工呼吸器を装着した息子と知的障害のある娘と一緒に楽しませていただきました。
このような機会を与えていただき、本当に感謝しています。
“愛”がいっぱいでした。 【保護者】

今日、とてもノリノリで体全体を動かしながら、大きな声で歌う娘を見れて、とても嬉しかったです。
今日はとても幸せな気持ちをありがとうございました。
普段の大変なことを忘れて見入ってしまう宝物のような時間でした。
娘とともに大切な時間を過ごせて、とてもありがたかったです。
一番初めに曲を選ばせていただいた女の子の母です。
とても嬉しそうでした。ありがとうございました。 【障害当事者、保護者】

今日の心魂さんのミュージカルは、娘が年末にインフルエンザに罹ってから用心して外出することがほとんどなかった私たち親子の外出の機会をくださいました。
気管切開で吸引を必要とするので終始ハラハラしましたが、途中退席することなく最後まで会場のみなさんと楽しめました。娘は天井がライトの色で変化するのに目をみはりながら耳ではしっかり歌声の心地よい響きを感じているようでした。素晴らしい歌声に胸が震え、また、いま生きている瞬間を大切に過ごしたいというキャサリンちゃん言葉には胸を打たれました。
娘とのこれからの過ごし方をあらためて考えさせられると共に、障害や病気に負ける事なく家族と楽しく過ごしていくための元気、パワーを充電していただいた素敵な時間となりました。
ほんとうにありがとうございました。また姫路市での公演を心待ちにしています。 【保護者】

参加者アンケートにご協力いただきました皆様、ありがとうございました。
すべての感想等を掲載したいところですが、誌面の関係上、一部を抜粋して掲載しております。



次回の姫路公演は、令和8（2026）年7月中旬頃の開催を予定しています。
詳細が決まりましたらお知らせします。お楽しみに！

障がいと向き合っている人の、日頃の思いやたどってきた道をつづってもらい、リレーでつなげていきたいと
思います。さあ、次は誰にバトンを渡そうかなあ。受け取った方は、エピソードを伝えて下さいね(^O^)/

リレーエッセイ

No.39 森澤 美穂（重度対策部）

重度対策部の森澤です。

長女の愛は先天性の脳性麻痺で生後5か月の時に滑脳症と診断されました。書写養護学校4年生の2学期から夫の転勤で三重県四日市の北勢きらら学園に転校しましたが、中学部3年生の時に家庭の事情で太子町に戻り書写養護学校に戻ってきました。

学校卒業後は3か所の生活介護に楽しんで通っていましたが、1年後に義父母共に神戸の違う病院に入院になり、愛の事をしながら病院通いはとても大変で、念願のルルド設立が決まった時に夫と話し合い入所を決めました。

ルルド入所を決めたのは、妹に自分の人生を歩んでほしいのと、愛に家以外に安心して生活出来る居場所を作りたいと思ったからです。

ルルドに入所の1か月前にショートステイをしましたが、食事は全拒否で今までした事がなかった経管栄養でした。

それから入所まで何とも言えないもやもやした気持ちでした。

入所後しばらくは緊張で食事拒否だったのですが、職員の方々が色々考えて下さり少しずつ慣れ、笑顔が出て食事も口から食べられるようになりました。

でも水分が十分に摂取できず鼻チューブを外せなかったので胃ろう手術をし、入所してから落ち着いて楽しく生活出来るまで1年掛かりました。

胃ろうも凄く悩みましたが、体調を崩す事がなくなり今では良かったと思っています。

まさかのコロナパンデミックで、外泊はもちろん自由に会えなくなる期間もありましたが、ルルドでしっかり見て頂けていたので安心でした。

職員の方々はすごく大変だったと思います。



2年前には希望していた関西福祉大学の学生さんによる「重度の障害があっても姫路城天守閣に登ろう」プロジェクトに選ばれNHKの出演を果たしました。コロナ明けの最初のお出かけということもありとてもご機嫌で学生さんにも声かけや窓の外が見えるように配慮して頂きとても貴重な経験でした。



昨年、妹の結婚式に参加しました。PT、OTの先生と一緒に親にもサプライズで結婚のお祝いを作成していただき感激しました。

今では誰かが部屋に入って来るだけで大喜びし活動も楽しんで参加しています。

まったく自由と言う訳ではありませんが、サビ菅さんと相談しながら外泊して家との2拠点生活を楽しめたらと思っています。



医療的ケア児等コーディネーター等の資格を活かし様々な活動をされている 高橋あすかさん（マザーリーフ副会長）の活動をご紹介します！

 <p>おしゃすべ Instagramも よろしくお願ひします</p> <p>@OSHASUPE</p>	<p>おしゃすべ 2023/10/1～</p> <p>姫路市にあるコミュニティ 家族や支援者のふらっと立ち寄れる民間相談窓口 発達に関する困りごとが話せる場所 多様性OK 多職種OK 医療、福祉、教育、地域の方の応援者も増やしたいと思っています 情報発信中☆</p>	 <p>Lea Lea Instagram よろしくお願ひします</p> <p>@LEALEACHAN</p>	<p>Lea Lea 2026/4/1～</p> <p>姫路市から全国に広がる活動を 重心児者と医療的ケア児者を中心としたコミュニティです 保育士、医療的ケア児等コーディネーターであるからこそ できることは何なのかを考えながら活動しています 一緒に楽しくをモットーに共に学び遊べる場所作りをしたいと 想っています ～レアレアちゃんと一緒に遊ぼう～企画中☆</p>
 <p>虹彩にじいろ Instagramも よろしくお願ひします</p> <p>@NIGIRO2025</p>	<p>虹彩 にじいろ 2025/6/1～</p> <p>姫路市にあるコミュニティ 繋がりのある人たちが繋がりがあって まるっと楽しい輪が広がって行ったらいいなとスタートしました 多職多様な3家族7人の個性が輝きあってできた チームカラフルで運営しています みんなでゆるりゆるりと作っていただけたらうれしいです</p>	 <p>キャロラビ Instagramも よろしくお願ひします</p> <p>@CARROT_RABBIT_PAN</p>	<p>キャロラビ 2025/3/17～</p> <p>中学2年生 14歳のパン職人 「Kohaちゃん」 小さなパン工房キャロラビを運営しています パン教室を開業するのが夢で知合いのイベントで マルシ出店や出張パン教室をやっています 親子で活動中 応援よろしくお願ひします☆</p>

Lea Lea 主催イベント

【Lea Lea ちゃんと一緒に遊ぼう～音楽会♪～】を開催します！

日時 2026年6月21日（日） 13時～16時

場所 姫路市立書写養護学校 体育館

定員 100名

対象 重症心身障害児者、医療的ケア児者とその家族、
他職種の支援者や応援者、医療的ケア児等コーディネーター



Lea Lea とは、Lea という言葉はハワイ語で喜び・幸せを意味します。

Lea Lea と音を重ねる事で、とても楽しい、とても幸せという意味になります。

「楽しくて幸せな気持ちでいっぱいになりますように」と願いをこめて誕生したのが Lea Lea です。

重症心身障害児者と医療的ケア児者の家族であり、保育士と医療的ケア児等コーディネーターであるからこそできることは何かを考えながらいろんな活動を展開しています。

重症心身障害、医療的ケア、発達障害、不登校、さまざまな人や場所と関わり、当事者や支援者が共通してできることが、「一緒に楽しむ」ことだと思ひます。

音楽は誰もが楽しめる『共通のことば』。

いろんな音を体感し、新しい楽しみや心の動きが生まれることを願っています。

この日の思い出が、明日の生きる力になりますように。

障がいがある無しに関わらず、多様な人が関わり合うインクルージョンのイベントとして、

毎年続いていくイベントにしたいと思っています。地域で暮らすみなさんと一緒に、地域の中で想いを紡ぎ、幸せを紡ぎ、人生を紡いで一緒に歩いていけたらいいなと想っています。

Lea Lea ちゃんと一緒に遊みましょう♪

詳細は Instagram やチラシ等で発信していきます。



グローリー小学生育成財団様のご厚意により 「第34回グローリーこども劇場」を観劇させていただきました！

2026年1月25日（日）にアクリエひめじで開催されました、グローリー小学生育成財団様主催の「第34回グローリーこども劇場（劇団四季ファミリーミュージカル「王子と少年」）」で、財団様のご厚意により、多目的鑑賞室で観劇させていただきました。このイベントは、姫路市内の小学生を対象に開催されており、例年、多数の応募があり観劇は抽選となっている人気のイベントです。マザーリーフの活動を目にされた財団関係の方からお声掛けいただき、今回初めてこのような素晴らしい機会をいただきました。グローリー小学生育成財団様には、心より感謝申し上げます。



<以下、当日参加された方の感想>

当日は、車椅子でスムーズに入れるようにスタッフの方々にご配慮いただき、人の波に戸惑うこともなくエレベーターなどもスムーズに移動できました。観劇場所も「多目的鑑賞室」という別室で、見晴らしが良く一般の来場者とは区切られたスペースになっていて、たまに声が出てしまう息子でも安心して見られました。

普段は、息子の声が周囲に迷惑をかけないか気になってしまい、ゆっくりミュージカル見ることなど考えにくいのですが、子供も私もリラックスして観劇させていただきました。贅沢な時間をありがとうございました。

姫路市の「令和8年度予算（案）の概要」などが発表されました！

令和8年2月に、姫路市の令和8年度予算（案）の概要が新聞報道等で発表されました。それに伴い、令和8年度の新規事業の概要及び主要事業の概要も公表されましたので、その一部を姫路市ホームページ「令和8年度主要事業の概要」より抜粋して以下に掲載します。なお、各事業の詳細やその他の事業等については、姫路市のホームページ等でご確認ください。

誰もがいきいきとくらす社会の実現

◆障害者を支える地域づくりの推進

▶ 放課後等デイサービスの充実【拡充】

- ・子どもの発達状況に応じた支援環境の充実を図るため、放課後等デイサービスの利用可能日数を拡大

利用可能日数：月19日 → 月23日、スケジュール：令和8年10月～

▶ 放課後等デイサービスの開設促進【新規】

- ・放課後等デイサービスの利用日数拡大の受け皿となる事業所を確保するため、新規事業者の参入を促進

▶ 障害者の相談支援体制の充実【新規】

- ・障害児・者が、一人ひとりの状況に応じた障害福祉サービス等の利用について相談できる体制の充実を図るため、相談支援専門員を新たに雇用する相談支援事業所に人件費を助成

▶ 医療型短期入所事業所の開設促進【新規】

- ・医療的ケア児・者や重症心身障害児・者の在宅生活を支え、家族の介護負担を軽減するため、医療機関等に対し、看護職員を配置するショートステイの開設を支援

令和8年度予算（案）の概要



令和8年度主要事業の概要



